



令和6年3月12日



外国クルーズ船「リビエラ」が初入港します

令和6年3月21日（木）、外国クルーズ船「リビエラ」が名古屋港に初入港します。

1 入港日時等

- (1) 入出港予定：令和6年3月21日（木）8時00分入港 17時00分出港
- (2) 場 所：ガーデンふ頭3号岸壁

2 歓送迎行事

- (1) 東海太鼓センターによる和太鼓演奏でお出迎え 7時45分～（予定）
演奏は3号岸壁で実施を予定していますが、同岸壁への一般見学者の立ち入りはできないため、岸壁背後のガーデンふ頭臨港緑園からの見学となります。
- (2) 入港歓迎式典 15時00分～15時15分（予定）
式典は船内で行うため一般の方の見学はできません。
- (3) BGM とスティックバルーンでお見送り 16時45分～（予定）
岸壁背後のガーデンふ頭臨港緑園にてスティックバルーンを配布します。

※歓送迎行事は天候等により中止になる場合があります。また、時間についても変更になる可能性があります。

3 取材について

歓送迎行事の様子等、取材される報道関係者は本組合までお問い合わせください。なお、入港歓迎式典を取材される場合は、クルーズ船社に対し以下の事項について取材される方全員分の情報の提出が必要となりますので、**3月15日（金）**までに本組合宛てご提出ください。

- ・氏名（日・英表記）
- ・会社名、住所（日・英表記）
- ・生年月日
- ・運転免許証又はパスポートの番号及び有効期限（※当日原本が必要となります）
- ・連絡先

【お問合せ先】

港営部誘致推進課

担当 三津田、光地

TEL 052-654-7835

Mail cruise@union.nagoyako.lg.jp

(参 考)

○クルーズ船「リビエラ (Riviera)」の概要

「マリーナ」に続く「Oクラス」の第2船。2019年5月の改装で客室の内装を一新し、オーナーズスイート(3室)は、「ラルフローレンホームコレクション」の家具調度品で全面リニューアルした。コロナ禍による休航期間を経て、2021年10月18日イスタンブール発マルセイユ着(20日間)の地中海クルーズで運航を再開した。

(出典：海事プレス社「クルーズ客船データブック 2022・2023」)

【要目】

総トン数：66,172ト

全長：240.16m

型幅：32.18m

喫水：7.60m

エアドラフト：48.00m

乗客定員：1,250名

乗組員：800名

船籍：マーシャル諸島

建造年：2012年

クルーズ船社：オーシャンアクルーズ

代理店：有限会社カイセイマリタイムエイジェンシー



○クルーズ行程

寄港地：横浜—名古屋—高知—鹿児島—長崎—釜山—広島—別府—神戸—清水—横浜

○その他

その他のクルーズ船入港予定についてはホームページをご参照ください。

<https://www.port-of-nagoya.jp/kanko/senpaku/1002548/index.html>